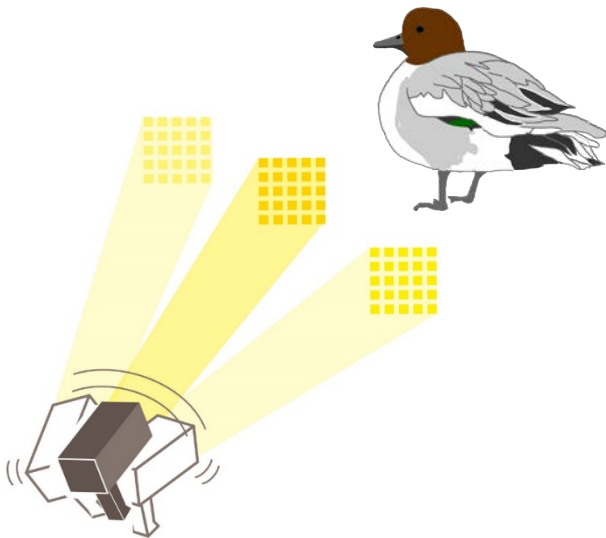


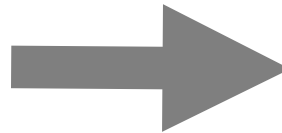
実験概要

光の効果を確認してから次の段階へ

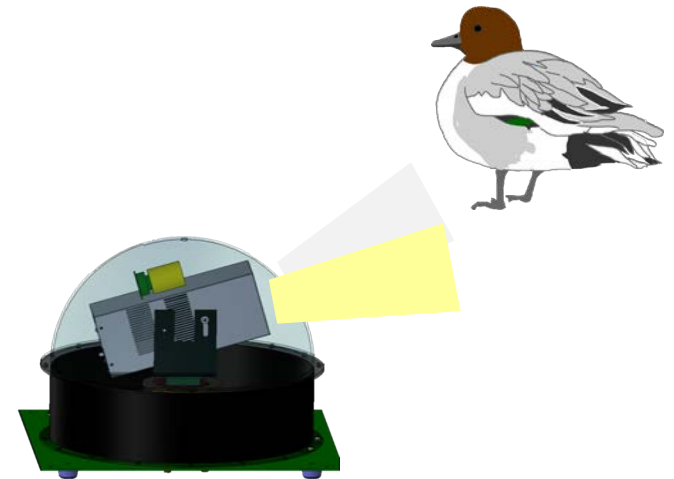
STEP1



手動型で反応を観察

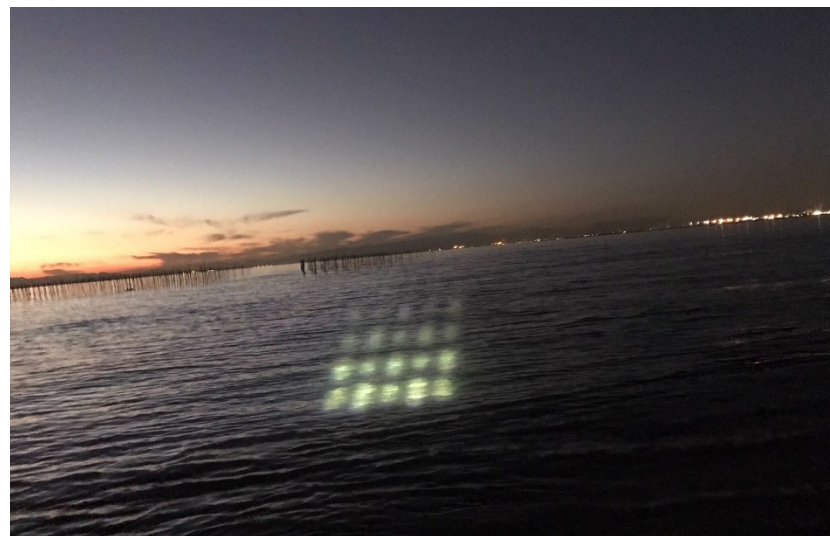


STEP2



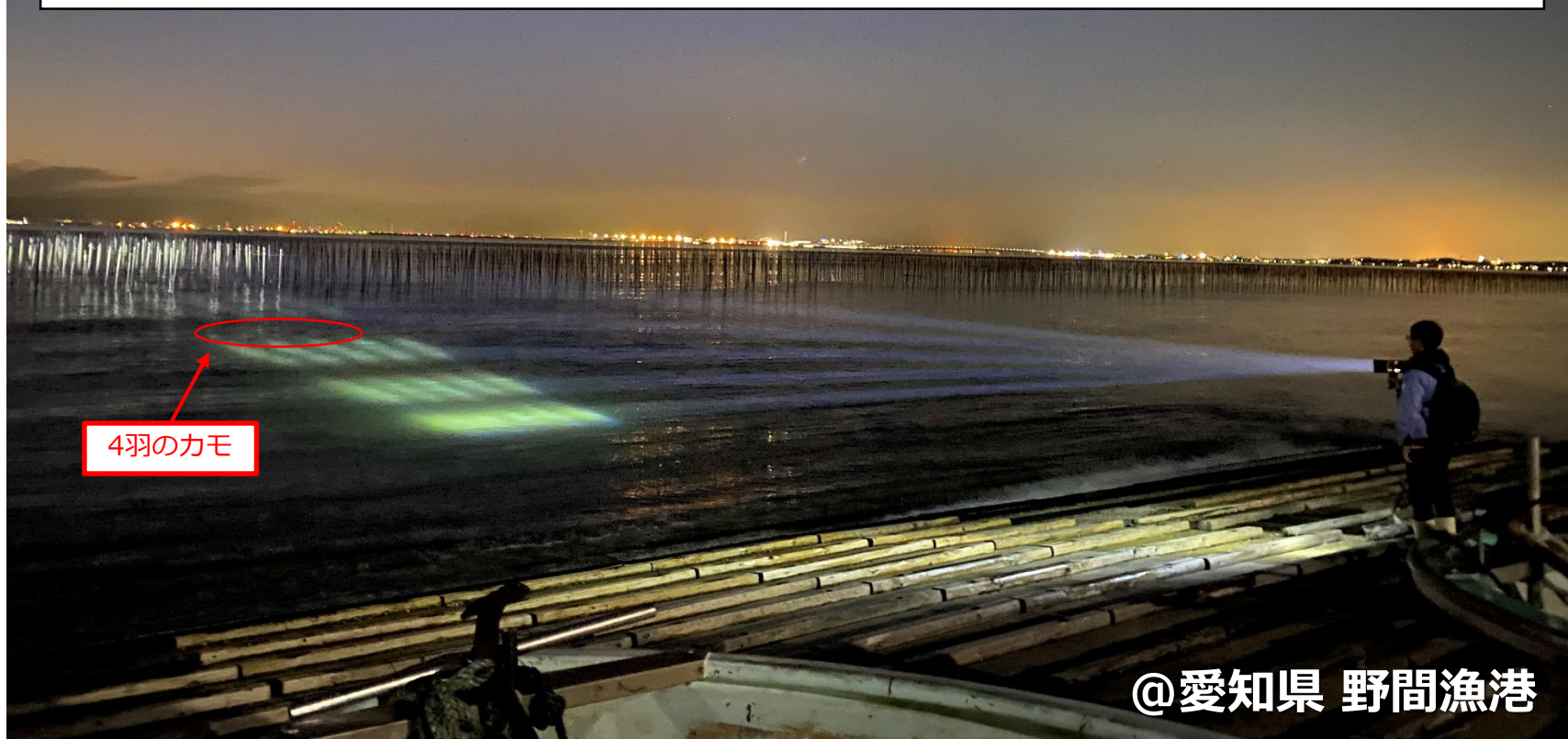
設置型で反応を観察

実験の様子



実験結果

- ・ 光を照射すると**進行方向の向きを変える動き**が見られた
- ・ 飛び立つような**目に見えた退避行動**は確認できない



@愛知県 野間漁港

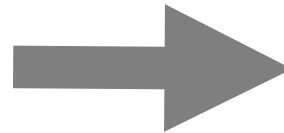
実験の進め方

鹿島市の海上での実験結果を待って今後の方向性を決める

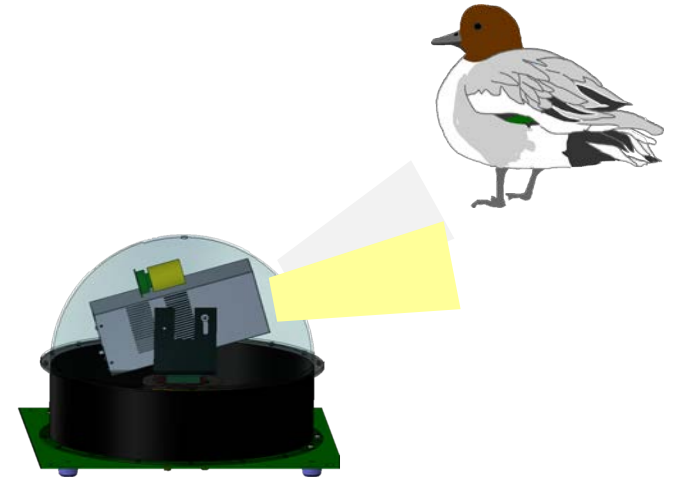
STEP1



手動型で反応を観察



STEP2

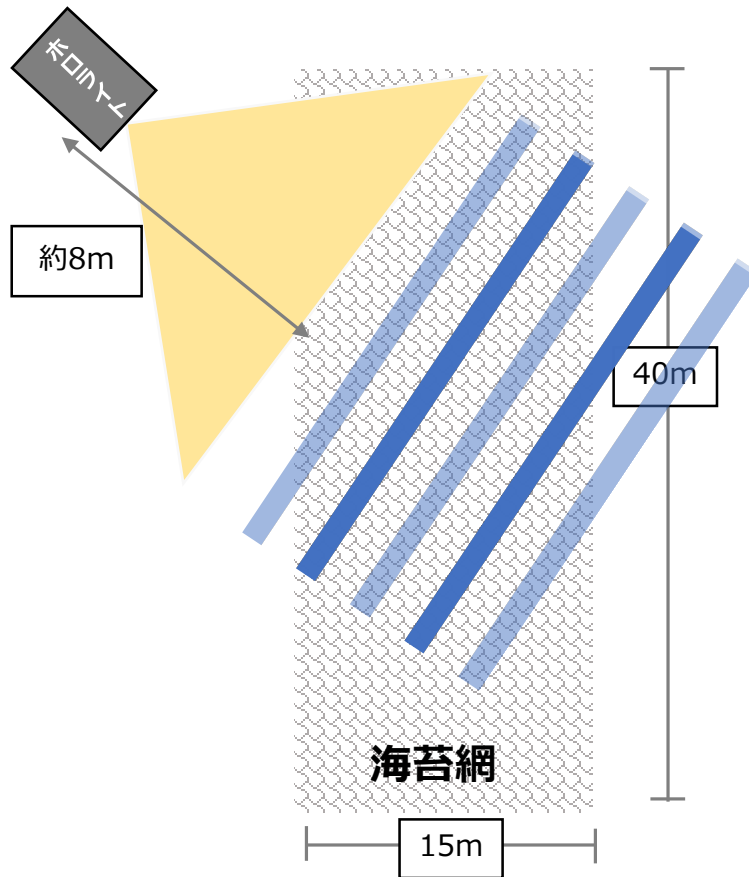


設置型で反応を観察

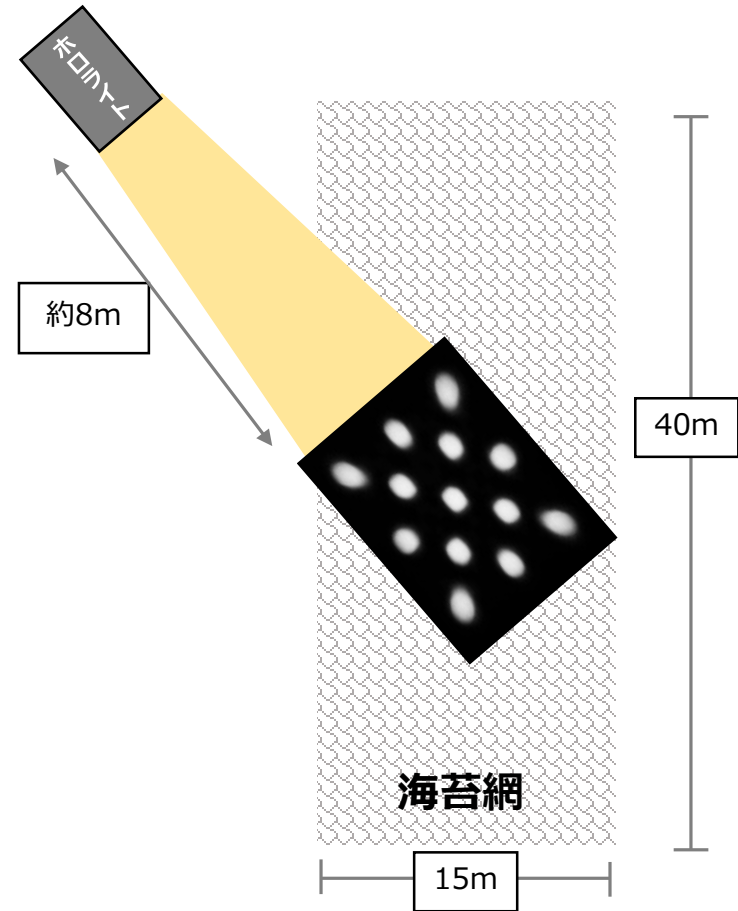
海上実験概要（佐賀県鹿島市）

＜照射イメージ＞

ホロライト①：5本ライン
特 徴：広範囲の光



ホロライト②：5×5点ドット
特 徴：強い光



海上実験機材



杭：φ76mm

防雨BOX

ポータブル電源、その他の電源機材を雨風から保護



重量：1.5kg
サイズ：306mm×206mm×143.5mm
その他：電源など 約1kg

トレイルカメラ

カモの飛来状況をタイムラプス映像で記録



重量：約142g
サイズ：75mm×104mm×43mm
その他：256GB MicroSDカード

ポータブル電源（防雨BOX内）

ホロライトとトレイルカメラに電力を供給



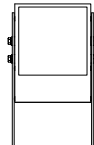
重量：5.4kg
サイズ：230mm×150mm×181mm
その他：定格出力500W140277mAh/505Wh

ホロライト①：5本ライン

ライン状の光パターンが切り替わり、広範囲に光を照射



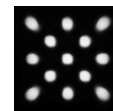
光のパターン



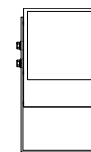
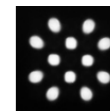
重量：約3kg
サイズ：
126mm×139mm×238mm

ホロライト②：5×5点ドット

ドットの光パターンが切り替わり、強力な光を照射



光のパターン



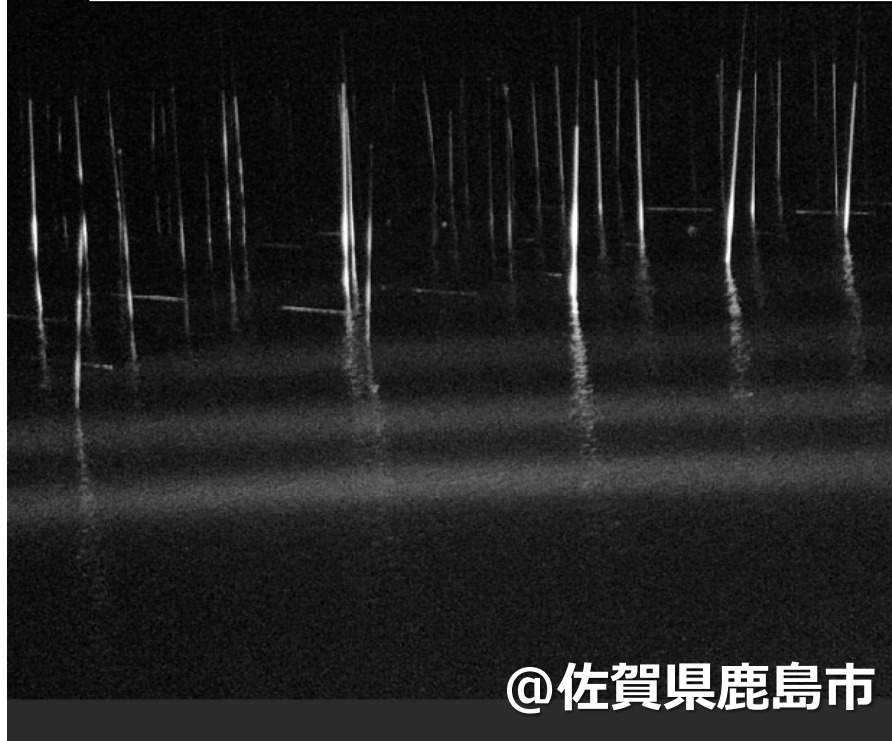
重量：約3kg
サイズ：
126mm×139mm×238mm

海上実験の様子

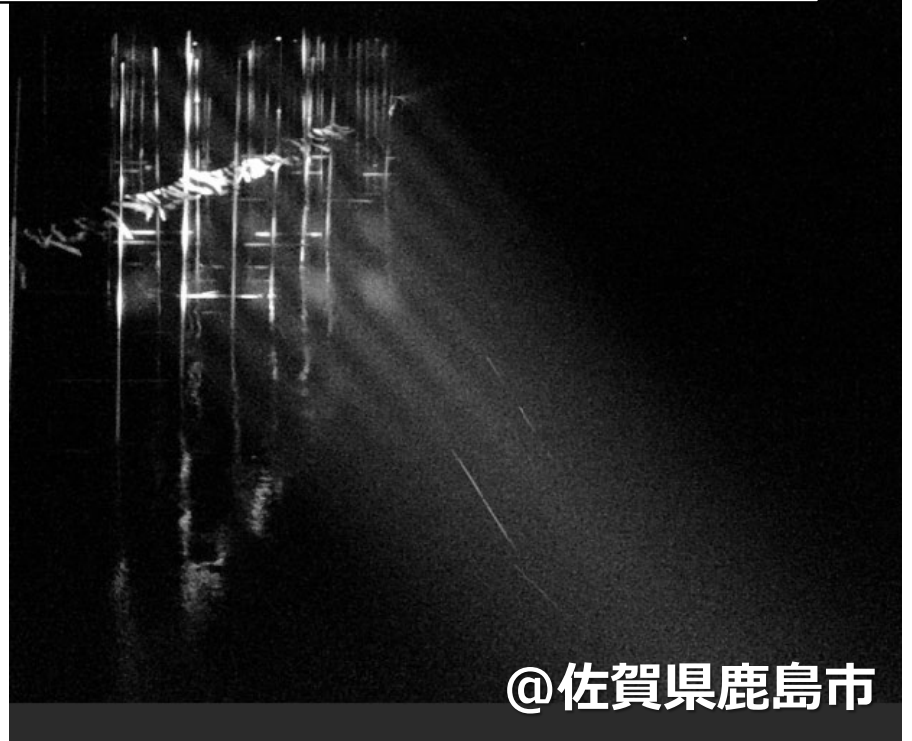


海上実験の結果

- ・ 光の照射がとまったタイミングで**海苔を食べられた**
- ・ 飛び立つような**目に見えた退避行動**は確認できない
- ・ 夜間よりも**昼間の被害が多い**ことがわかった
- ・ **海苔の色を識別している**可能性がでてきた



@佐賀県鹿島市



@佐賀県鹿島市

愛知県 海上実験調整中



- 養殖ノリの食害ピークの12月に戻す冷凍ノリ網の回収が終了
- 海上での海苔養殖が残っている地域での実験を調整中

今後の課題

- 課題 1 : ヒトの感覚に頼った定性的な判断結果となった
→**収穫量、飛来数などの定量的な効果測定を実施する**
- 課題 2 : バッテリー交換作業に人手を要する
→**太陽光発電、センサー連動の可能性を検証する**
- 課題 3 : 周囲のノリ網に影響があったかどうかわからない
→**光の照射範囲以外のノリ網も観察・記録をする**
- 課題 4 : 機材のコストに対する費用対効果がわからない
→**最適な設置方法、設置場所を検証する**
- 課題 5 : 昼間の明るい時間帯の食害に対して対策が必要
→**光以外の手法も含めて検討をする**

人と野生鳥獣が共存できる未来に

地方自治体

×

パイフotonics株式会社
Pi PHOTONICS, INC.



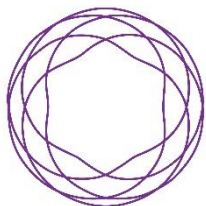
HOLOLIGHT®

パイフotonics株式会社 Pi PHOTONICS, INC

新しい光の使い方を追求し

地球の未来を拓きます

<https://www.piphotonics.com/>



地域未来牽引企業

Copyright © Pi Photonics, Inc. All Rights Reserved.



HOLOLIGHT®



**J-Startup
CENTRAL
Pi PHOTONICS, INC.**